

令和6年10月11日

保護者の皆様

川崎市立下小田中小学校  
校長 八幡 博子

### 令和6年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月10日(水)に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日(木)・19日(金)に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標(育成を目指す資質・能力、目指す児童像等)の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

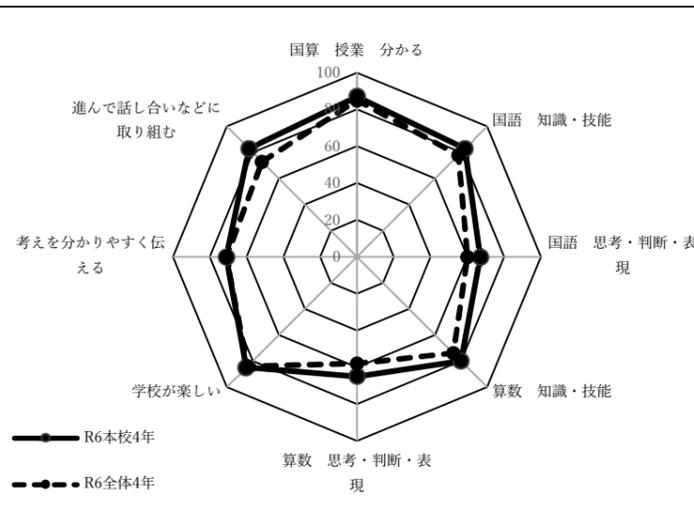
#### 学校教育目標 (育成を目指す資質・能力、目指す児童像等)

《共に学び、明日が楽しみになる学校》

- ・根・・・自主・自立
- ・智・・・学びの改善
- ・和・・・共生・協働

命を大切にし力を合わせて取り組む子  
主体的・対話的に学ぶ子  
互いを認め合い思いやる子

### 令和6年度 川崎市学習状況調査 4年生

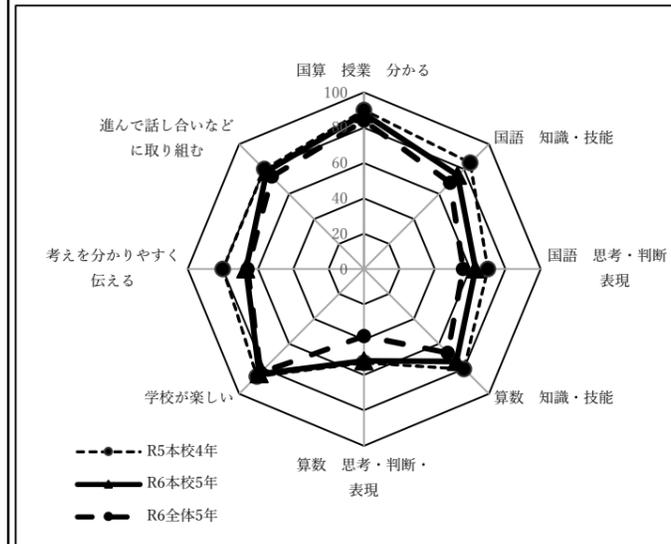


・「国算 分かる」は87ポイントでした。本校では昨年に引き続き「自分の考えをもち 伝え合う子」をテーマに校内研究を進めています。課題に対して見通しをもち主体的に取り組む。自分の考えを伝え合うことでよりよく学んでいく。振り返りを行うことで自身の成長を実感していく。こうした積み重ねが、他の項目を含めた高いポイントにつながったと考えます。

・「進んで話し合いに取り組む」は83ポイントであり、全体平均より10ポイント上回っています。子ども達が主体的・協働的に学んでいる実感をもっていることが分かります。この項目は、自分達の学習や生活をよりよくするために重要ですので、引き続き多くの機会を設定するようにします。

|        | 国算 授業 分かる | 進んで話し合いなどに取り組む |
|--------|-----------|----------------|
| R6本校4年 | 87        | 83             |
| R6全体4年 | 85        | 73             |

### 令和6年度 川崎市学習状況調査 5年生

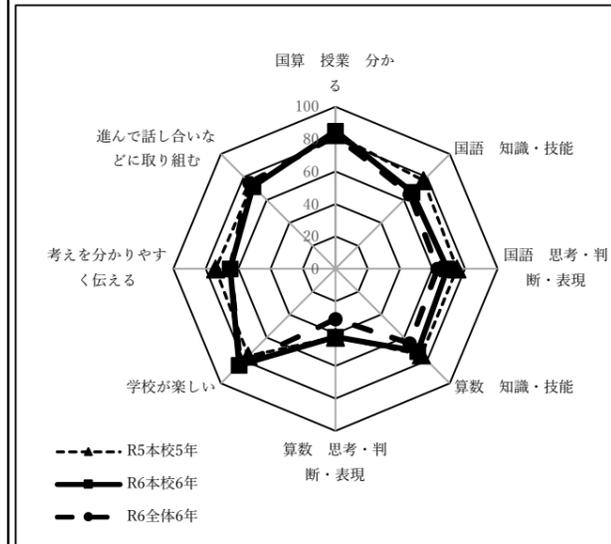


|        | 国算 授業 分かる | 算数 思考・判断・表現 |
|--------|-----------|-------------|
| R6本校5年 | 88        | 52          |
| R6全体5年 | 84        | 38          |

・「国算 分かる」は88ポイントでした。その他全ての項目でも全体平均を上回る結果となりました。これは学校教育目標に向けた日々の取り組みが有効であることを示していると考えます。

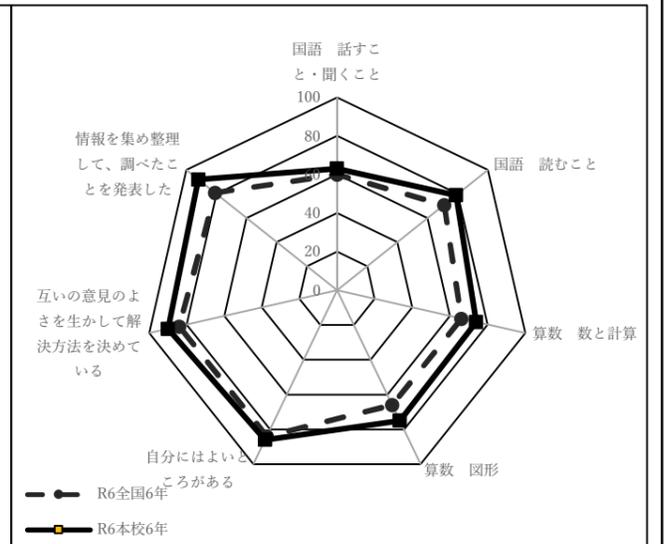
・算数「思考・判断・表現」は、全体平均より14ポイント上回っています。この項目には前述の校内研究にも関わる「進んで話し合いなどに取り組む」「考えを分かりやすく伝える」の高ポイントも好影響を与えていると考えますので、取り組みを継続していきます。一方、個人差があることが結果に表れています。より個々の様子の把握に努め、授業の進め方の改善に生かしていきます。次年度は5ポイントアップを目指します。

### 令和6年度 川崎市学習状況調査 6年生



|        | 国算 授業 分かる | 学校が楽しい |
|--------|-----------|--------|
| R5本校5年 | 83        | 76     |
| R6本校6年 | 85        | 84     |

### 全国学力・学習状況調査 6年生



|        | 自分にはよいところがある |
|--------|--------------|
| R6全国6年 | 84           |
| R6本校6年 | 86           |

・「国算 分かる」は85ポイントでした。昨年度より2ポイント上昇しています。また、国語・算数の「知識・技能」「思考・判断・表現」は全体平均を上回っています。この結果より、子ども達の実感と、これまでの学習の積み重ねによる成果が伴っていると言えます。

・「学校が楽しい」は84ポイントでした。昨年度より8ポイント上昇しています。「自分にはよいところがある」も平均より2ポイント高く、その他の項目も高いポイントでした。これらは、学校教育目標の3つの柱「自主・自立」「学びの改善」「共生・協働」を進めたことが自己肯定感の高まりにつながり、学校教育目標《共に学び、明日が楽しみになる学校》の実現に近づいたことを示していると考えます。これからも日々の授業、委員会活動、実行委員等、様々な場面で、共に学ぶよさや自分達の成長を実感できるよう努めていきます。